

名勝大乘院庭園文化館に係る奈良市指定管理者選定委員会 採点集計表

施 設 の 名 称	名勝大乘院庭園文化館
申 請 団 体 の 名 称	株式会社ジェイアール西日本ホテル開発

審査日 令和7年6月30日

可否審査

選定の基準		審査項目		各委員の審査							意見	
				A	B	C	D	E	可の数	否の数		
1	市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	①	市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適		適	適	4	0	適	
		②	情報公開に対する考え方及び方策	適	適		適	適	4	0	適	
		③	法令遵守に対する考え方及び方策	適	適		適	適	4	0	適	
2	事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	①	経理の適正性	適	適		適	適	4	0	適	
3	事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	①	施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適		適	適	4	0	適	
		②	施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適		適	適	4	0	適	

得点審査

選定の基準		審査項目		各委員の採点							配点		意見			
				A	B	C	D	E	平均	計	満点	比率	優れている点	劣っている点		
1	事業計画書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること	①	施設の現状分析	2	2		2	2	2	8	43	15	75	39%	・奈良ホテルとの事業の連携を期待する。 ・情報発信等を積極的に展開してほしい。	・施設の目標設定が一昨年度と変わらない設定のため、もう少し高めに設定してもよいと思う。
		②	事業実施計画及び達成目標	3	2		2	2	2.25	9		15				
		③	自主事業実施計画及び達成目標	3	2		2	2	2.25	9		15				
		④	利用の促進、サービスの向上の方策	3	2		2	2	2.25	9		15				
		⑤	施設の目標設定	2	2		2	2	2	8		15				
2	事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	①	指定管理料の提案額	3	3		3	3	3	12	12	25	25	13%		
3	事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	①	職員の配置、勤務体制及び研修計画	2	2		2	2	2	8	27	15	45	24%	・自主事業の開発 ・地域の行事との連携	
		②	類似事業の実績、ノウハウ	2	2		3	2	2.25	9		15				
		③	財務状況の健全性	3	2		3	2	2.5	10		15				
4	その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	①	行政との連携	3	2		3	3	2.75	11	28	15	45	24%		
		②	地域における連携・貢献について	3	2		2	2	2.25	9		15				
		③	指定期間中の具体的な達成目標	2	2		2	2	2	8		15				
合計点				31	25		28	26	27.5	110	110	190	190	100%		

審査項目の総数	12
委員の半数以上が「劣っている」以下で評価した審査項目	0
適否判定	適

〔総評〕
・団体の自主事業の実施計画の記載があまりないが、奈良ホテルと一体化した運営により、魅力ある事業を行い、来館者の増加を期待する。 ・名勝大乘院庭園と一体の施設として、積極的に情報発信を行い、立地条件を活用してほしい。また奈良ホテルの利用者にも積極的に情報発信をしてほしい。 ・組織の再編に伴う変更であるため、特に問題ないと考える。R8年以降の新たな方向性を見出す必要があるため、短期間ではあるが、施設を最大限活用するための方策について、市と協議しながら提案してほしい。 ・施設の規模や構造上、多くの集客を見込むのは難しいと考えるが、SNSを活用し情報発信に努めるとの記載もあり、新たな層の集客や新規事業の計画など、これまで実施に至らなかった内容にも対応してほしい。